

献 辞

このたび森一夫先生が古稀をお迎えになるにあたり、お祝いとして記念論文集を刊行することになりました。

先生は1935年に京都市にお生まれになり、京都市立堀川高等学校、同志社大学経済学部を卒業後、同志社大学経済学研究科に入学されました。その後、1961年に同志社大学経済学部助手に採用され、45年の長きにわたって経済学部の発展のためにご尽力くださいました。この間、大学院委員、大学評議員、学部長などの要職を務められ、経済学部だけでなく、大学の運営にもご貢献されてきました。現在、経済学部スタッフが教育・研究に打ち込めるのも先生のお力なしにはありえなかったであろうと思われます。

先生のご専門は景気循環に関する研究で、数多くの業績を残されております。長年のご研究は実を結び、1977年に経済学博士の学位を同志社大学より授与されています。先生は学部教育だけでなく、大学院教育にも力を注がれてきました。その結果、多くの学部学生、院生が先生の下から巣立っていき、現在実業界や学会などで広く活躍しています。

先生のご活躍の場は大学にとどまることなく、国内外に向けられました。景気動向指数研究会、景気基準日付検討委員会などの政府関係の各種委員会委員を歴任されると同時に、中国・国家計画委員会の招聘で集中講義をされています。また、景気循環学会の会長を務められています。このように、日本の景気循環研究の発展に大きく貢献されました。

この3月で先生は定年を迎えられます。同志社大学では先生のご功績に対して、名誉教授の称号をお贈りすることになりました。先生の今後のご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

2006年1月

経済学部長 伊多波 良 雄